

公表:令和6年 2月 1日

事業所名 放課後等デイサービス のびっこらぶ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○	・利用者の特性や課題に合わせた環境設定を行えるように工夫しています。 ・特に長期休暇は場所の確保が難しいですが、地域の施設を活用したり、外出活動をなどを行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		・学校、学年、利用者の特性や課題に応じて利用日を分けることで、送迎などの負担を減らし、利用者に合わせて支援を個別、小集団で提供できるようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	・学校や相談事業所などの関係機関から事業所に対する意見を聞くなどして、改善点を改善できるように努力します。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・事業所、法人の研修を行っています。今後も研修内容を充実させ、支援の質の向上に努めます。 ・法人として研修や資格取得に係る経費の助成を行っており、研修への積極的な参加を促しています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・特性や支援計画に沿った支援を提供できるように活動プログラムを検討しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・支援開始前に、活動内容、目的を職員間で共有し、目的に沿って活動が行われるようにしていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・支援終了後に利用児童の様子を共有したり、活動の反省を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		・会議や送迎時に学校の様子を伺ったり、利用時の様子をお伝えするなどして情報共有をしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		・他事業者やサービスを利用される際には情報提供等をおこない、安心して利用できるように支援しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		

携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○	・地域や児童館での行事等に参加し、交流の機会を提供していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	・保護者の方のご意見を伺いながら検討します。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	・保護者の方のご意見を伺いながら検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	・月のおたよりに写真などを掲載して活動の様子をお伝えしています。 ・マチコミメールなどを活用し、情報が全体に正確に伝わるようにしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○	・個人情報の記載されているものの取り扱いについては常に意識し職員間で共有しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	・地域の社会資源を積極的に活用します。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	・感染症の流行状況等を踏まえ、注意喚起を行っています。 ・マニュアルについて保護者に説明する機会を持ちます。(簡易版の配布)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	・事業所内の訓練に加え、からふるの訓練にも参加し、緊急時の対応を確認しています。 ・訓練の回数を増やし、子ども達がスムーズに避難行動ができるようにして行きます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	・研修を受けるとともに、不適切な対応がある場合にはその都度、支援方法を共有しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	・利用児童の特性や状態に合わせた支援を行うように努めています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	・保護者から契約時や年度の始まりの時にアレルギーの確認を行っています。対応が必要な方は、医師の指示書を提出していただきそれに基づいて対応しています。 ・おやつやクッキングの提供の際には成分表を確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	・事例集は作成していませんが、回覧するなど全職員で把握し、再発防止に努めています。